

議会で指摘した課題に関する進捗状況

浜脇小学校の音楽会は事業者がビデオ撮影することになりました。次の目標は、全小学校の保護者が記録を残せるようにすることです！

■音楽会の記録を残せるようにするために！

本年3月議会において、私は

- 市立小学校における音楽会の写真・ビデオ撮影の可否状況が、学校ごとに大きく異なる
- 外部事業者写真・ビデオ撮影を委託しておらず、保護者の写真・ビデオ撮影も禁止している小学校が3校存在する(資料④参照)
- これら3小学校では、保護者が
 - ⇒音楽会の記録を残す方法がない
 - ⇒音楽会に行くことができない場合に、我が子の活躍の場を見る手段がない

ことを指摘し、改善を求めました。指摘を受けて、市教育委員会が各小学校と協議した結果、**次回以降、浜脇小学校の音楽会では外部事業者に委託してビデオ撮影をすることが決定しました。**また

- 山口小学校では今年度の音楽会終了後、保護者アンケートを実施し、今後の対応を検討する
- 甲子園浜小学校では保護者アンケートの結果を踏まえ、事前に公開撮影会を開催する等の対応が取られる

等、状況は大きく改善しています。**引き続き、頂いたお声・ご意見を市政に反映するべく、活動を続けてまいります。**

資料④：市立小学校における音楽会の写真・ビデオ撮影状況

| 外部事業者に対するビデオ撮影の委託状況 | | 保護者による写真・ビデオ撮影の可否 | |
|---------------------|-----|-------------------|-----|
| 委託○ | 25校 | 写真○ ビデオ○ | 1校 |
| | | 写真× ビデオ○ | 4校 |
| | | 写真× ビデオ× | 20校 |
| 委託× | 15校 | 写真○ ビデオ○ | 5校 |
| | | 写真× ビデオ○ | 7校 |
| | | 写真× ビデオ× | 3校 |

浜脇小・甲子園浜小・山口小の3小学校では、保護者が音楽会の記録を残す方法が存在しない。

■諸事雑感

紙面スペースの関係上ご報告できませんでしたが、

- ★病児・病後児保育に対する助成制度の導入★
- ★市営住宅の管理業務の外部委託推進★

等、過去、議会で取り上げた内容についても進捗を確認し、前向きな感触を得ています。なおブログではこれらの内容も含めて、市政に関する、より詳しいご報告を継続して行っています。是非ご覧ください！

澁谷 祐介：西宮市議会議員／四期目

- 昭和48年12月26日生まれ。B型・山羊座。
- 妻・長男・次男・三男の五人家族。
- 市立浜脇小・浜脇中・私立明星高・京都大学経済学部卒業。
- 平成8年4月より平成16年8月まで阪急電鉄株式会社勤務。書店ブックファースト・アズナス(コンビニ)等、小売事業を中心にキャリアを積む。
- 平成16年11月、西宮市議会議員補欠選挙にて初当選。現在四期目。
- 好きな言葉：一利を興すは一害を除くに如かず、大道無門
- 好きな作家：司馬遼太郎、浅田次郎、黒川博行、篠田節子、山崎豊子 他多数
- 尊敬する人物：織田信長、大久保利通

しづや祐介事務所：〒662-0927 西宮市久保町1-16-205

- 市政に関する、皆様のご意見・ご要望をお待ちしています。ご連絡は、以下までお願いします。
 - ★mail: shibuya@room.ocn.ne.jp
 - ★tel: 0798-22-7895
 (恐れ入りますが、不在時は、留守番電話にメッセージをお願いします。)
- ★ブログ・facebookへのコメントにはお答えできない場合があります。回答をお求めの場合はmail・メッセージもしくはtelにてお問い合わせください。

西宮市議会議員

無所属保守系
蒼士会

しづや祐介

市政報告43号×2015年10月

<<年4回発行>>

私たちが暮らす、
西宮の未来のために。

しづや祐介の活動日記
<http://blog.goo.ne.jp/shibuya1973/>

しづや祐介 検索

浜脇小・浜脇中・明星高・京都大学卒
元阪急電鉄(株)勤務 **行動する政治**

- より詳しい政策や日々の活動等、多くの内容をブログでご報告しています。更新頻度は概ね週2回。是非ご覧ください！
- 本紙は政務活動費で発行しています。

TOPICS&CONTENTS ～今号の目次&内容～

- ◆2014年度決算のご報告/
決算の概要と、私の考え
- ◆第二庁舎整備計画/
計画の概要と、私の考え
- ◆留守家庭児童育成センター/
高学年児童の積極的な受入を！
- ◆超高齢社会への対応/
自宅で暮らし続けられる環境を！
- ◆進捗状況のご報告/
音楽会のビデオ撮影問題

2014年度決算のご報告

2014年度決算の概要と、私の考え。

■堅実な行政運営を！

9月議会において2014年度の決算が報告されました。歳入総額2512.8億円、歳出総額2486.8億円、実質収支は18.8億円の黒字。本市財政は

- 収入の最も大きな割合を占める市税が、景気の緩やかな回復に伴い、2012年度から3年連続で増加
- 阪神淡路大震災(以下、震災)後の一時期、3000億円を越えた市債残高(=市の借金)が、震災前とほぼ水準の1546.5億円まで減少
- 基金残高(=市の貯金)が震災前を上回る304.7億円まで増加

等、概ね堅調に推移しています。しかしながら一方で

- 経常収支比率(=「毎年必ず出て行く支出」が「毎年入ってくる自由に使

える財源」に占める割合を表す指標)が94.3%と、規模等が類似する他都市の平均に比べて高い(※)

- 高齢化の進行に伴う医療・福祉等、社会保障関係費用の増大
- 道路・橋梁・公共施設等の老朽化対策に必要な費用の増大

等の要因から万全の状態とも言えません。健全な財政は円滑な行政運営の要です。**限られた財源を有効に活用するため、堅実な行政運営の推進を求めると共に、必要な指摘・提案を続けてまいります。**

※家計に例えると「給料の94.3%が食費、ローン返済、教育費、電気・ガス・通信費等の固定的な支出で消えてしまい、自由に使えるのは残り5.7%だけ」という状況にあたる。